

アメリカカンザイシロアリに エコパウダーは効果アリ

NHKクローズアップ現代 (1/19放映)

マイホームが危ない! ~外来シロアリの恐怖~



アメリカカンザイ シロアリとは

輸入材と共に、日本に上陸しました。

乾燥木材内の僅かな水分で生きることができ、木の中に巣を作ります。

被害進行が遅く、小規模な巣が点在するため発見と駆除が困難です。

羽アリは高さに関係なく木材に侵入します。

床下から屋根裏、家具にいたるまであらゆる木材に食害の危険があります。

砂粒状の糞が、発見の手がかりになります。

顕在化していない被害は、最大で1万件と推定されています。

アメリカでは家全体を燻蒸処理するか、ホウ酸塩処理するのが主流です。

NHKクローズアップ現代で、アメリカカンザイシロアリ特集が放映されました。

駆除も発見も難しく気づいた時には被害が深刻になっている...外来種であるこのシロアリ、日本では対応策が確立されておらず、被害が拡大中...

という恐ろしい内容です。

番組では早期発見を呼びかけるばかりで、予防策については触れられませんでした。本場アメリカでは燻蒸による駆除処理以外にも、ホウ酸塩による予防処理が行われています。

日本でも、ホウ酸塩を採用しているエコパウダー社製品を使った予防処理が可能です。

「エコパウダーBX」「エコボロン木部用」の全材処理で、万全の劣化対策!

アメリカではホウ酸塩処理と燻蒸処理による対策が主流です。適切にホウ酸塩処理された木材は、ヤマトシロアリ・イエシロアリは勿論、アメリカカンザイシロアリの侵入被害も防ぎます。

安全性が高いのでシックハウスの心配も無用で、床下から屋根裏まで木材全てを処理する事が可能なのです。

土台など住宅下部には「エコパウダーBX」を塗布し、残る部分に無色透明の「エコボロン木部用」を吹き付けすれば万全です。

農薬系の薬剤と違い、5年毎の再処理は必要ありません。地面に接触することがなく、雨にも当たらない屋内用途なら、予防効果は半永久的!

健康住宅に、長寿命住宅に、オススメです。